

別紙 選定基準

評価項目	評価事項	評価の視点	5段階評価	加重	配点
1 会社の業務経歴	(1) 応募資格となる業務の実績（公示を開始した日から過去10年以内）	○公園施設に係る民間活力導入可能性調査又は事業者選定支援業務（アドバイザー業務）の履行実績があるか	—	—	—
	(2) 類似業務の実績（公示を開始した日から過去10年以内）	○公園施設・運動施設に係る民間活力導入可能性調査又は事業者選定支援業務（アドバイザー業務）の履行実績があるか	5	×1.4	7
2 業務責任者の業務経歴等	(1) 応募資格となる業務の実績（公示を開始した日から過去10年以内）	○公園施設に係る民間活力導入可能性調査又は事業者選定支援業務（アドバイザー業務）の履行実績があるか	—	—	—
	(2) 類似業務の実績（公示を開始した日から過去10年以内）	○公園施設・運動施設に係る民間活力導入可能性調査又は事業者選定支援業務（アドバイザー業務）の業務実績があるか	5	×1.4	7
	(3) 業務責任者の手持ち業務状況	○当該業務を遂行するのに十分な余裕があるか	5	×2	10
3 企画提案の内容	(1) 具体的テーマ ① 業務の実施方針、実施体制及び業務工程計画等	○目的、条件、内容の理解度が高く簡潔に示されているか	5	×2	10
		○業務実施方針の妥当性が高いか	5	×2	10
		○各業務で想定されている業務量が工程計画に反映され、実施手順と工程計画の整合が図られているか	5	×2	10
		○各業務において、工程計画に応じた適切な人員配置が行われているか	5	×2	10
	(2) 県と事業者の役割分担の整理にあたっての検討方法	○提案内容に実績や実例など根拠があり実現性のある内容であるか	5	×2	10
	(2) 提案全体	○仕様書記載の業務以外で官民連携を引き出せるような独自の追加提案があるか	5	×2	10
○提案内容の説明が十分であり理解しやすいか		5	×1.6	8	
4 見積書	本プロポーザルにおける見積の最低金額 $8 \text{ 点} \times \frac{\text{-----}}{\text{事業者見積金額}}$ ※小数点以下は切り捨て				8
				合計	100